

令和5年度 第2回学校評価の集計結果

【児童の回答】

	質 問	A	B	C	D	E
1	学校が楽しい。	91%	9%	0%	0%	
2	みんなで何かをするのは楽しい。	100%	0%	0%	0%	
3	授業に主体的に取り組んでいる。	57%	43%	0%	0%	
4	授業がよくわかる。	74%	26%	0%	0%	
5	先生は授業内容を一生懸命教えてくれる。	96%	4%	0%	0%	
6	道徳の時間には考えを深めることができている。	61%	39%	0%	0%	
7	いじめを見たら大人に知らせたり、とめたりすることができる。	43%	52%	4%	0%	
8	将来の夢やめざす目標をもっている。	96%	4%	0%	0%	
9	郷土福井を大切にしたいという気持ちをもっている。	91%	9%	0%	0%	
10	授業中、相手の考えを受け入れ、自分の考えにいかすことができる。	74%	26%	0%	0%	
11	進んで読書をしている。	48%	30%	22%	0%	
12	宿題の他に、進んで、勉強や自主学習をしている。	30%	48%	22%	0%	
13	委員会活動やお手伝いなど、友だちや家族、地域の人のために仲間と協力して仕事ができる。	83%	17%	0%	0%	
14	学校では、安心して勉強や運動をすることができる。	96%	4%	0%	0%	
15	「一乗スマートルール」を自分で決め、それを守っている。	57%	30%	13%	0%	
16	進んであいさつや返事をしている。	83%	17%	0%	0%	
17	自分にはよいところがある。	83%	13%	4%	0%	
18	授業でPC・タブレットなどのICT機器をどのくらい使いましたか。	87%	13%	0%	0%	0%

【保護者の回答】

	評 価 項 目	A	B	C	D	E
1	学校は、「PTA総会」「懇談会」「学校だより・学年だより」等を通して、保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えている。	44%	56%	0%	0%	0%
2	学校は、不審者への対応や交通安全など安全面について適切に指導している。	56%	44%	0%	0%	0%
3	学校は、子どもたち一人一人を大切に、温かく指導している。	56%	44%	0%	0%	0%
4	子どものことで、気軽に学校に相談できる。	33%	61%	6%	0%	0%
5	わが子は、学校生活を楽しくしており、友人関係も良好である。	61%	39%	0%	0%	0%
6	教職員定時退庁日をはじめとする働き方改革の取組を理解できる。	83%	17%	0%	0%	0%
7	わが子は、授業内容を理解している。	33%	61%	6%	0%	0%
8	わが子は、将来の夢やめざす目標をもっている。	39%	28%	22%	6%	6%
9	わが子は、積極的に読書に取り組んでいる。	28%	33%	28%	11%	0%
10	わが子は、家庭学習（進んで勉強・自主学習）に取り組んでいる。	28%	22%	44%	6%	0%
11	親として情報モラル（一乗スマートルールなど）について、わが子の年齢に応じた指導を心がけている。	22%	67%	6%	6%	0%
12	わが子は、自分なりに深く考えて発言や行動することができる。	22%	50%	28%	0%	0%
13	わが子は、まわりの人と協力して一緒に活動することができる。	44%	56%	0%	0%	0%
14	わが子は、郷土福井を大切に思って行動している。	33%	56%	6%	0%	6%
15	学校は、郷土福井への関心を高めたり、感じたりできる活動に十分取り組んでいる。	44%	44%	11%	0%	0%
16	わが子は、自分からあいさつしたり、気持ちのよい返事をする事ができる。	28%	61%	11%	0%	0%
17	わが子には、よいところがある。	83%	17%	0%	0%	0%

A ほぼ毎日
B 週3回以上
C 週1回以上
D 月1回以上
E 月1回未満

A よくあてはまる
B ややあてはまる
C あまりあてはまらない
D まったくあてはまらない
E わからない

※児童用の質問は高学年版を載せています。中・低学年には、学年に応じた質問の表現になっています。

※保護者の皆様方には、お忙しい中、アンケートへのご協力ありがとうございました。

【裏面に続く】

【教職員の回答】

	質 問	A	B	C	D	E
1	本校は、発達段階や児童生徒一人一人に応じた授業づくりに、熱心に取り組んでいる。	100%	0%	0%	0%	
2	本校は、道徳の授業時間を確保し、心を見つめさせたり生き方について考えさせたりする指導に努めている。	50%	50%	0%	0%	
3	本校は、児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向け努力するよう、キャリア教育に力を入れている。	86%	14%	0%	0%	
4	本校は、関係機関と連携をとったり、校内で情報を共有したりして、気になる児童生徒に十分な支援を行っている。	100%	0%	0%	0%	
5	本校は、児童生徒が郷土福井への関心を高めたり、大切に感じたりできる活動に十分取り組んでいる。	100%	0%	0%	0%	
6	本校は、スクールプランに基づき、目指す子どもの姿の実現に向けて協働して取り組んでいる。	86%	14%	0%	0%	
7	自分は、発問や問い返しを考えることで、子どもに柔軟に切り返すようにしている。	86%	14%	0%	0%	
8	自分は、児童が主体的に家庭学習に取り組めるような指導をしている。	71%	29%	0%	0%	
9	自分は、授業や児童会活動、体験活動などの中で、自ら考えて行動できるような場を作っている。	86%	14%	0%	0%	
10	自分は、学年に応じて、情報モラルやネット利用について指導し、児童の意識向上に努めている。	29%	57%	14%	0%	
11	自分は、児童が積極的に読書に取り組むような働きかけを行っている。	43%	57%	0%	0%	
12	自分は、児童が楽しいと感じられる活動を、工夫して行っている。	86%	14%	0%	0%	
13	自分は、教育方針や教育内容を保護者に理解してもらえるように、工夫して伝えている。	57%	43%	0%	0%	
14	自分は、不審者への対応や交通安全など安全面について適切に指導している。	57%	43%	0%	0%	
15	自分は、児童が進んであいさつや返事ができるように働きかけている。	57%	43%	0%	0%	
16	自分は、児童のよいところを伸ばす支援をしている。	86%	14%	0%	0%	
17	子どもたちの効果的な学びのために、PC・タブレットなどのICT機器を（1クラスあたり）どの程度使用しましたか。	86%	0%	0%	14%	0%

Aよくあてはまる Bややあてはまる Cあまりあてはまらない Dまったくあてはまらない

Aほぼ毎日 B週3回以上 C週1回以上 D月1回以上 E月1回未満

※本校は、評価の「よくあてはまる」のみをとらえて考察しています。

<成果>

・みんなで何かをすることを、全員が楽しいと感じていることが一番の成果である。また、相手の考えを受け入れ自分の考えに活かせると感じている児童は、7月の5割程度から7割を超えるまでになっている。これらは、本校の教職員が、授業や児童会活動、体験活動などの中で、児童が自ら考えて行動できる場と、家庭や地域の人に評価してもらう場を作ることで、児童自身の活動や学びに対する気持ちや態度が向上してきた表れだと考える。

・児童も教員も、ほぼ毎日タブレットを使って学習を進めている。児童は、情報を検索したり、自分の考えを提示したりするだけでなく、空き時間を使って自主的にICTドリル学習を行っている。教員は、学習内容をわかりやすく説明したり、興味関心をもたせる情報を提示したりすることで児童の学力向上を図っている。

<課題>

・将来の夢や目標として、児童が社会的に自律する力を身につけることをめざしている。そのため、児童が普段の学校生活における様々な役割をこなす場を設定し、発達段階に応じた自分の生き方について考える取組を行っている。今後、これまで以上に教職員全員で、児童の考える夢やめざす目標を支えていきたい。ご家庭でも、できている部分はほめ、次にめざす段階をわかりやすい言葉で示していただくなど、ご協力をお願いします。

・学校は安全について適切に指導していると感じている保護者が、7月の2割程度から、5割を超えるまでに増えている。しかし、様々な状況の中で、自分で判断しながら安全に生活できる児童を育てるには、まだ十分とは言えない。今後もご家庭や地域とともに安全教育を進めていきたい。

・情報モラルの指導を行っているとは断言できる教員が、3割程度である。年間を通して、児童の発達段階に応じて計画的な指導をする必要がある。その際、保護者も一緒に取り組んでいただけるような指導計画をたてていきたい。